

令和6年4月25日部長会議 会議録（要旨）

- ◇日 時 令和6年4月25日（木） 午前8時35分から午前9時14分まで
- ◇場 所 市役所第一庁舎5階 庁議室
- ◇出席者 市長、西澤副市長、松山副市長、上下水道事業管理者、総務部長、企画政策部長、財政部長、地域・市民生活部長、保健福祉部長、保健所長、こども未来部長、環境部長、経済産業振興部長、観光文化部長、スポーツ部長、農林部長、建設部長、都市整備部長、会計局長、教育次長（行政及び教育）、上下水道局長、消防局長、議会事務局長（代）、危機管理防災監及び関係課職員

◇会議内容

<市長あいさつ>

- ・施設の使用料を見直しているものもあるが、市全体の施設の役割等について再確認していきたい。
- ・昨日24日から部局ヒアリングを行っている。部局間の横のつながりや連携を強化し、市民の皆さんに「変化の兆し」から「変化を実感」していただけるよう、進めていただきたい。
- ・総務部から職員のストレスチェックについて報告があったが、市の業務は膨大で多忙である。疲労感があると良い結果につながらない。部局の職員、部局長自身がストレスを強く感じることはないよう管理者としてのマネジメントを進め、皆で良い仕事、議論ができるようにしていただきたい。
- ・明後日27日から大型連休に入るが、観光文化部など、期間中のイベントなどに従事する部局においては、準備から当日の運営まで御苦労いただく。休める時にはゆっくりと過ごしていただきたいと思う。

1 協議事項

（1）飯綱高原キャンプ場及び戸隠キャンプ場の利用料金に係る区分の新設等について（観光文化部）

標記事項について、観光文化部長から説明した。

○質疑

[財政部長] デッキサイトに係る「日帰り」区分の設定金額は、整備費から算出していると思うが、運営費は発生しないのか教えていただきたい。

[観光文化部長] 指定管理者から、「区分が新設されることによる運営費の大きな増加はない」と伺っているので、整備費のみで算出させていただいた。

[財政部長] 運営費の大きな増加はなくても、発生してくる運営費はあると思うので、今後、指定管理者と料金を設定していく中で、判断材料として加味しても良いのではないかと。検討いただきたい。

[観光文化部長] 了解した。

○今後の方向性

原案を了承

（2）長野市公営住宅等ストック総合活用計画（案）の決定について（建設部）

標記事項について、建設部長から説明した。（資料1参照）

○質疑

[財政部長] 概算事業費の見直しは、戸数減少による減額だと思うが、最近の建築コスト上昇は加味されているのか。

[住宅課長] 建築コストの上昇分については考慮している。また、これまでの前期実績から維持管理費について見直しを行い、減らしている。

○今後の方向性

原案を了承

2 その他

(1) LINEを活用した長野市道路及び公園施設損傷通報システムの運用について（建設部）

標記事項について、建設部長から説明した。（資料2参照）

○質疑

[市長] 通報は道路と公園であるが、例えば、体育館の床を直して欲しいとの通報があった場合の対応はどのようなのか。

[建設部長] LINE 上には道路と公園と表示されるが、おそらくそのような情報も入ってくることは想定している。通報があったものは、維持課で内容を選定し、担当課につないでいく。

[企画政策部長] 市民にとっては市道か県道か非常に分かりにくいと思う。例えば、県管理の道路について通報があった場合は連携ができるのか。

[建設部長] 国及び県と調整しており、市に寄せられた情報をつないでいく。

[上下水道事業管理者] 国または県の管理道路の情報が寄せられた場合の対応について、市民に分かりやすく、誤解を招かないような説明をお願いしたい。また、土石流に繋がる危険度が高い沢の崩落等を通報してもらうのはどうか。

[建設部長] 今回は道路と公園施設に限ったが、検討させていただく。

[企画政策部長] 危機管理防災課も関係してくるので、有効な使い方を検証していただきたい。

[松山副市長] この通報システムが広く情報を集めていく目的で導入するということを考えた上で、柔軟に運用を見直しつつ、やっていただければと思う。

[市長] 今回は道路と公園について通報システムを導入したが、将来的には何でも通報してもらい、対応できることから対応していくのが良いではないか。

[企画政策部長] 今回の導入を入口としながら、行政DXの一環として、公共施設の通報体制をどうするのか考えていかなければいけない。引き続き関係部局で検討いただきたい。

<西澤副市長から>

- ・市長から冒頭あいさつの中で話があった施設使用料については、今後、市の使用料に対する全体的な考え方を検討していきたい。
- ・まずは全庁的に施設の現状調査等を行っていくので、協力をお願いしたい。

以上

○内容の一部に修正が生じた案件について

(1) 飯綱高原キャンプ場及び戸隠キャンプ場の利用料金に係る区分の新設等について

・修正理由

飯綱高原キャンプ場及び戸隠キャンプ場の利用料金に係る区分の新設等については、キャンプシーズンを迎える中、既に予約受付が行われている「フリーサイト」の料金体系を年度途中に変更することで、利用者に混乱が生じる可能性があるため、フリーサイトの料金区分の一本化を取り止める。

	修正前	修正後
案件名	飯綱高原キャンプ場及び戸隠キャンプ場の利用料金に係る区分の新設等について	飯綱高原キャンプ場の利用料金に係る区分の新設について
飯綱高原 キャンプ場	デッキサイト…日帰り料金区分新設 フリーサイト…料金区分を一本化 アーリーチェックイン・レイトチェックアウト…料金区分新設	デッキサイト…修正なし フリーサイト…取り止め アーリーチェックイン・レイトチェックアウト…修正なし
戸隠高原 キャンプ場	フリーサイト…料金区分を一本化	フリーサイト…取り止め